

県・各地域視聴覚ライブラリー

平成25年度 映像教材活用事例(前期)

県視聴覚ライブラリー、各地域視聴覚ライブラリーの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。
学校教育や社会教育、生涯学習、地域活動で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

県内の視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法

映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先

映像教材活用事例

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

分類	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
学	交通安全教室	「安全に通学しよう ～自分で身を守る, みんなで守る～」	三島村立大里小・中学校
学	交通安全教室	「飛び出し事故が起こるとき」「あぶない飛び出し」「自転車大好き」	日置市立伊集院小学校
社	地区公民館講座	「人権感覚のアンテナって?」～人権侵害・差別がみえてくる～	日置市教育委員会
学	職員研修	「セクハラ対策の新常識～あなたならどうする?～」	枕崎市立枕崎小学校
社	魚見わくわく学習塾	「けるけるけるっぴのOK牧場の決闘」「キツネとブドウ」	指宿市教育委員会
学	社会科学学習	「みるみる社会科映像資料集 浄水場を見てみよう」	南九州市立知覧小学校
社	家庭教育学級	「家庭の中の人権 生まれ来る子へ」	阿久根市教育委員会
社	高齢者大学	「阿藤快のあっ、と撃退! 悪徳商法」	出水市教育委員会
他	社会教育関係職員研修会	「人権のヒント地域編 『思い込み』から『思いやり』へ」	始良・伊佐教育事務所
学	職員研修	「私自身を見てください」	垂水市教育委員会
社	高齢者学級	「親愛なるあなたへ」「ひとみ輝くとき」	志布志市教育委員会
学	職員研修	「私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権」	屋久島町立宮浦小学校
学	職員研修	「防ごう! パワー・ハラスメント」	屋久島町立中央中学校
学	ひまわり(人権)集会	「日常の人権 ～気づきから行動へ～」	中種子町立油久小学校
他	地区指導主事会議	「算数科 小5 割合」	大島教育事務所
学	職員研修	「部落の差別(中世～江戸時代～差別の源流を探る～)」	鹿児島市立谷山北中学校

事例を提供して下さった学校, 教育委員会, 教育事務所, 各種団体の皆様, 御協力ありがとうございました。

視聴覚ライブラリー教材を
利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...

おもしろい！楽しい！よく分かる！



社会教育や学校教育，職場研修等で活用できます

親子・子ども映画会
高齢者の学習
青少年・女性団体の活動
PTA研修
家庭教育学級

教科指導
総合的な学習の時間
学校行事

などの場で

男女共同参画
健康・安全
食，環境，性，生き方
福祉・ボランティア
人権 などの内容に関する教育・研修で

県内の視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

1 かがしま県民大学中央センターのホームページを開く



3 検索画面でキーワードを入力して「検索」をクリック

視聴覚ライブラリー情報

キーワード

キーワード(名前など) 以下の言葉の 全て どれかを含む

テーマ(チェックボックスを選択して下さい)

生涯学習 国際交流 男女共同参画 介護の実習・普及 共生・協働・ボランティア・NP

分類 ▼ 選択

対象者

幼児 小学生 中学生 高校生 青年 女性 成人 高齢者 その他

制作年度(年度を記入するか、プルダウンメニューから選択して下さい)

西暦: 年 ▼ 期間をお選び下さい。 ▼ 選択

教材の種類(チェックボックスを選択して下さい)

映画フィルム ビデオテープ DVD スライド レコード CD 録音テープ

OHP パソコンソフト 紙芝居 その他

クリック

2 「視聴覚ライブラリー情報」をクリック



県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索する場合
検索キーワード「交流センター」を入力して検索
(電話での問い合わせも可 裏面参照)

例：県視聴覚ライブラリー保有で「ケータイ」に関するDVDの検索

教材選びの参考資料をご覧いただけます



かごしま県民大学中央センターホームページでは

- 「最新の映像教材一覧」
- 「よく利用されている教材一覧」(ジャンルごと)
- 「映像教材活用事例」

をご覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料とさせていただきます。

教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」、「教材名」、「利用する期日(期間)」を連絡し、利用できるか確認してください。
(他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります)

予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。

市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体及び事業所等（職場研修）での利用

所在の市町村教育委員会またはお近くの地域視聴覚ライブラリーへご連絡ください。

	名称	電話番号	構成市町村
1	鹿児島市立学習情報センター	099-227-1925	鹿児島市
2	指宿市視聴覚ライブラリー	0993-23-5100	指宿市
3	枕崎市立視聴覚ライブラリー	0993-72-0170	枕崎市
4	南九州市視聴覚ライブラリー	0993-83-2111	南九州市
5	南さつま市立視聴覚ライブラリー	0993-53-2111	南さつま市
6	日置市視聴覚ライブラリー	099-273-2111	日置市
7	いちき串木野市視聴覚ライブラリー	0996-21-5128	いちき串木野市
8	さつま町視聴覚ライブラリー	0996-53-0900	さつま町
9	薩摩川内市立視聴覚ライブラリー	0996-22-3542	薩摩川内市
10	霧島市メディアセンター	0995-64-0919	霧島市
11	始良市視聴覚ライブラリー	0995-62-2111	始良市
12	湧水町視聴覚ライブラリー	0995-75-2142	湧水町
13	曾於地区視聴覚教育協議会	099-482-2647	曾於市, 志布志市, 大崎町
14	出水地区視聴覚教育協議会	0996-84-2369	阿久根市, 出水市, 長島町
15	伊佐市視聴覚ライブラリー	0995-22-1613	伊佐市
16	肝属東部地区視聴覚教育協議会	0994-65-2594	肝付町, 東串良町
17	錦江町視聴覚ライブラリー	0994-22-0517	錦江町
18	南大隅町視聴覚ライブラリー	0994-24-3111	南大隅町
19	垂水市視聴覚ライブラリー	0994-32-0224	垂水市
20	鹿屋市立図書館(視聴覚)	0994-43-9333	鹿屋市
21	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー	0997-52-6032	奄美市, 大島郡各町村
22	西之表市立視聴覚ライブラリー	0997-22-1111	西之表市
23	中種子町立視聴覚ライブラリー	0997-27-1111	中種子町
24	南種子町立視聴覚ライブラリー	0997-26-1111	南種子町
25	屋久島町立視聴覚ライブラリー	0997-46-3221	屋久島町
26	鹿児島郡視聴覚連盟	099-222-3141	三島村, 十島村

県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

県視聴覚ライブラリー事務局(かごしま県民大学中央センター学習情報係)へご連絡ください

電話 099-221-6606

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	三島村立大里小・中学校		
学習・研修会名	交通安全教室	対象者	児童・生徒
学習・研修内容	交通安全教育		
映像教材名	安全に通学しよう ～自分で身を守る，みんなで守る～	種類・時間	DVD・30分
映像教材の概要	通学時の交通安全についての映像を通して，児童・生徒が習得した知識に基づいて的確に判断し，迅速に安全行動をとることができるようになることを目的にした教材になっている。		
教材借用先等	本校にある教材DVD（企画 文部科学省）		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のねらいや目的について簡単に説明する。</p> <p>（1）児童・生徒の交通安全に対する意識を高める。</p> <p>（2）道路での正しい歩き方を理解させ実践できるようにする。</p> <p>2 ビデオ視聴「安全に通学しよう。～自分で身を守る，みんなで守る～」</p> <p>（1）道路や交差点に飛び出してしまう場面や，曲がってくる車と交差する場面等，児童・生徒が巻き込まれやすい交通事故の典型パターンの映像を適宜停止させながら，どのような危険があるかを考えさせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の歩き方，横断歩道の渡り方，飛び出さないために考えること ・信号機のある交差点，見えない曲がり角，見えない車のかけ ・「止まる，見る，確かめる」を忘れるとき，歩道を歩いているとき ・踏切の渡り方，自転車で道路を走るとき，急に方向を変えないこと ・見通しの悪い交差点，歩道を走っているとき，危険を予測する ・ルールを守るのは自分，歩行者の安全を考える </div> <p>3 学習のまとめ 本日の学習を振り返りまとめをする。 「止まる，見る，確かめる」の励行に努めること。</p>		
成果・課題	<p>危険予測や回避のトレーニングとして活用できた。</p> <p>死角と複数の対象に注意が向けられるように「止まる，見る，確かめる」の励行を大切な技能として身につけさせるようにしたい。</p> <p>映像教材は，発達段階に応じた内容構成になっており模擬体験できた。</p> <p>実際には，島内を離れた時の交通安全について家庭とも連携する必要がある。</p>		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	日置市立伊集院小学校		
学習・研修会名	交通安全教室（安全教育）	対象者	小学生
学習・研修内容	ビデオフォーラム		
映像教材名	飛び出し事故がおこるとき あぶない飛び出し 自転車大好き	種類 時間	VHS 10分 VHS 10分 VHS 10分
映像教材の概要	<p>ある小学生の自転車事故を、ミニチュアセットやシミュレーションをとおして、その原因を探っていこうとする。</p> <p>自転車に乗っているときの危険な行動を映像を通して学ぶ。危険な行動をしている様子が映し出され、またその反省点が指摘される。</p> <p>体に合った自転車の選び方や自転車の乗り方等を解説したビデオである。二人乗りや手放し運転といった危険な乗り方も収録されている。</p>		
教材借用先等	日置市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 教材の選択 複数の指導者が事前視聴を行い、内容の理解と把握に努める。 2 視聴の視点 どうして事故を起こすのかをビデオを見ながら学ぶとともに、普段の生活の中でどんな危険が潜んでいるかについて教材を通して学ぶ。 3 事後活動 校庭に出て、低学年は横断歩道の渡り方を、高学年は自転車の乗り方を実践する。 4 まとめ 視聴後の意見交換や感想等を通して、学習の評価を行う。 <p>参加者人数 小学生 770名</p>		
成果・課題	<p>普段の生活の中に潜んでいる危険性を理解し、安全に自転車を運転したり、歩行したりすることができるようになった。</p> <p>一時的なものにならないよう、PTA や地域と連携しながら繰り返し指導をしていく必要がある。</p> <p>危険に敏感になり、瞬時に危険の要因を察知して適正な回避行動がとれるように、今後、危険予知トレーニング（KYT）の学習を充実させていきたい。</p>		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	日置市教育委員会		
学習・研修会名	地区公民館講座	対象者	成人，高齢者
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	人権感覚のアンテナって？ ～人権侵害・差別がみえてくる～	種類 時間	VHS 39分
映像教材の概要	何気なく自分にとって都合が良いからといって，結果，人を苦しめてしまう「落とし穴」。人権侵害について正しく知り，話し合い，学び合うために，人権感覚のアンテナを張り，日常生活における意識と行動を見直せるよう，日常に潜む人権に関する問題を取り上げる。		
教材借用先等	日置市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 教材の選択 複数の指導者で事前に視聴し，学習のねらいや目的に合った内容であるかなどを考慮し，教材を選択する。 2 事前学習 人権について話をして，これまでの生活の中で感じたこと等を考える。 3 視聴 必要なところは，メモをとらせる。 4 事後学習 グループや全体で気付いたことを話し合ったり意見交換をしたりして，人権についての学びを深める。改めて，これまでの生活の中で人権について考えさせるようなことがなかったかを考えさせる。 5 まとめ 人権問題に対する正しい理解と認識が深まるように，補足・説明をする。 参加人数 成人，高齢者 22名 		
成果・課題	<p>他の人たちと意見交換をして，人がどのような考えをもっているか，人によって様々であることを感じる事ができた。</p> <p>人権について考える機会というのはそれほど多くはないので，定期的に声かけ等を行い，継続的に学びを深めていきたい。</p>		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	枕崎市立枕崎小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	サービス指導（セクハラ指導）		
映像教材名	セクハラ対策の新常識 ～あなたならどうする？～	種類・時間	DVD 25分
映像教材の概要	セクシャル・ハラスメントに関する基本的な知識とともに、実際の生活場面での対応の仕方について視聴者自身に考えさせる構成である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマ説明とグループづくり <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修のねらいや目的について説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近にあるセクハラについて理解するとともに職場でのセクハラ0を目指す。 (2) 4人グループをつくり、グループ内での役割を決める。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 司会，記録，発表者 2 グループ討議 <p>「セクハラ」について自分が知っている情報や見聞きしたこと，考え等についてグループ内で意見を交換する。</p> 3 ビデオ視聴 <p>「セクハラ対策の新常識 ～あなたならどうする？～」を視聴する。</p> 4 グループ討議 <ol style="list-style-type: none"> (1) ビデオを視聴しての感想等について話し合う。 (2) セクハラ防止策等について意見を出し合う。 (3) グループ内の意見をまとめる。 5 全体発表 <p>各グループごとに発表する。</p> 6 学校長指導 <p>学校長によるまとめと指導を行う。</p> 		
成果・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 成果 <ul style="list-style-type: none"> ○ ビデオ視聴をすることで，考えの幅が広がり，意見が出やすくなった。 ○ グループ内で意見を交換することで，活発に意見交換がなされた。 2 課題 <ul style="list-style-type: none"> ○ 前もって研修の計画をしてビデオを借りてもらうように依頼しないとけないが，研修の前の月に計画を立てるのが難しい。 		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	指宿市教育委員会		
学習・研修会名	魚見わくわく学習塾	対象者	小学生
学習・研修内容	子どもの健全育成		
映像教材名	けろけろけろっぴのOK牧場の決闘 キツネとブドウ（アニメ）	種類・時間	VHS・20分 VHS・11分
映像教材の概要	<p>「けろけろけろっぴのOK牧場の決闘」 娘を悪者にさらわれた牧場主を助けに、西部の町にやってきたけろっぴが、保安官やリトルチーフと一緒に、あたった者みんな良い人に変えてしまう水鉄砲を武器にして大活躍する勇気（正義感）のある物語。</p> <p>「キツネとブドウ（アニメ）」 母キツネは、子キツネを連れて山ブドウを探すが、サルに取られて一房しか取れない。空腹でブドウを欲しがる子キツネのために、人里のブドウを取りに行く。人間に見つかり追われる母キツネは、猟犬に追われながらも一房のブドウをくわえ、離さず巣穴へもって逃げる親子愛の物語。</p>		
教材借用先等	指宿市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 魚見わくわく学習塾の一環として、月1回（毎月第4土曜日）実施している。</p> <p>2 ねらい 心豊かな子の育成を目指している。</p> <p>3 ビデオ視聴 4月は、「けろけろけろっぴのOK牧場の決闘」と「キツネとブドウ（アニメ）」の2本を視聴した。</p> <p>4 視聴後の取組 視聴後は、子ども達同士で感想を出し合い、最後は指導者も加わりまとめをしている。</p> <p>5 この間（前期4月～9月）の取組状況</p> <p style="text-align: center;">4月 20名 5月 16名 6月 16名 7月 14名 8月 17名 9月 25名 合計 108名</p> <p style="text-align: center;">視聴物はこの他、世界名作シリーズ・日本昔話・世界昔話等</p>		
成果・課題	<p>地域の子どもは地域で育てるという観点から、毎月第4土曜日に魚見わくわく学習塾を開催しており、楽しみにしている子どもたちも多い。</p> <p>参加者の確保については、毎月チラシで案内しているが、スポーツ少年団活動や学習塾に参加する子どもが多い。</p> <p>学校・PTA・地区公民館長等とも連携を図り、参加への声かけ運動を推進していく。</p>		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	南九州市立知覧小学校		
学習・研修会名	社会科学習	対象者	小学6年生
学習・研修内容	水はどこから		
映像教材名	みるみる社会科映像資料集 浄水場を見てみよう	種類・時間	VHS・8分
映像教材の概要	きれいで安全な水を作り出す浄水場。取水塔から取り入れられた川の水がどのような過程を経てきれいにされていくのかを、工程の順を追って紹介していきます。興味深い映像を通して、私たちの健康なくらしを支える浄水場の役割と水の大切さに気付かせます。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 単元名 住みよいまちをつくる</p> <p>2 小単元名 水はどこから</p> <p>3 目的 飲料水を確保するための対策や事業から学習問題を見出し、施設・設備を調査、見学したり、資料を活用したりして調べたことをまとめるとともに、これらの対策や事業が地域の人々の健康の維持向上に役立っていることを自分たちの生活と関連付けて考え、適切に表現する。</p> <p>4 学習内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>身の回りの水と水不足 私たちが使う水の量 じゃ口が通る道 きれいな水をつくるために 地図帳でさがそう 水のふるさとを調べてみよう きれいな川をつなげるために 大切な水のために</p> </div> <p>「大切な水のために」で、まとめとして浄水場のビデオを活用した。</p>		
成果・課題	映像教材を活用することで、子どもたちの視覚に訴えることができ、きれいな水をつくるために、浄水場でどんなことが行われているかがよく分かりました。課題としては、どんな内容かを指導者が理解していないと効果が上がらないので、たくさんあるビデオをこちらが視聴してから、本当に必要な映像教材を吟味して、借りることができると思います。		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	阿久根市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	教職員 保護者
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	種類・時間	DVD 25分
映像教材の概要	<p>「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫の会話を通して、私たちの身の回りにおける人権問題をクローズアップしている。家庭の中で、人権の尊さについて語り合い、伝えていくことは、全ての「いのち」を大切にすることでもある。気付くこと、そして、行動することの大切さを訴えている。</p>		
教材借用先等	出水地区視聴覚教育協議会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権，人権問題について <ol style="list-style-type: none"> (1) 人権侵害や差別事象が発生する背景，心理について (2) 人権とは (3) 人権を尊重するとは 2 ビデオフォーラム <ol style="list-style-type: none"> (1) ビデオ視聴に際しての視点の提示 (2) ビデオ視聴 視点に沿って，メモを取りながら視聴してもらう。 (3) グループ討議 メモを基に，4～5人のグループになり，意見交換を行う。 3 今日の人権課題について ビデオの内容についての補足説明を行う。 4 家庭での人権教育(プレゼンテーションソフト利用) 家庭における人権教育の重要性，親の姿勢が子どもに与える影響について確認する。 5 おわりに 指導者で，本日の学習を振り返り，まとめをする。 		
	成果・課題	<p>人権に関する基本的事項の理解，日常生活からの振り返り，家庭における人権教育などについて，考える学習となった。</p> <p>ビデオフォーラムでは，家庭内で起こる身近な場面から，人権問題（女性，高齢者，障害者，子ども，同和問題）について共感的に理解することができた。また，意見交換の時間を設けることで，参加者相互の交流の場を持つことができた。</p> <p>60分という時間設定であったため，意見交換の時間が十分ではなかった。講座の時間と学習内容を十分に考慮・検討する必要がある。</p>	



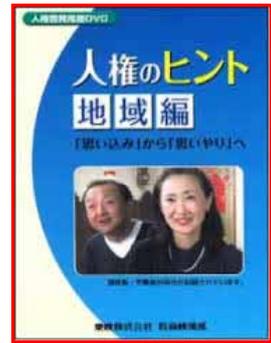
映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	出水市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	高齢者大学（人生大学）	対象者	高齢者
学習・研修内容	映画鑑賞		
映像教材名	阿藤快のあっ、と撃退！悪徳商法	種類・時間	DVD・22分
映像教材の概要	悪徳商法やオレオレ詐欺の被害にあわないために、阿藤快が面白おかしく手口を説明し、その撃退方法を教える。		
教材借用先等	出水地区視聴覚教育協議会		
映像教材活用の実際	<p>1 映像の説明 高齢者被害が増加し続けています。被害の回復が困難なケースが増えており、被害防止がますます重要になっています。3・11の東日本大震災をネタにする「押し買い」や「無料で耐震検査」「水質検査」など、その時々話題になった出来事や関心事を巧みに利用し騙す悪質な業者が後を絶ちません。又、オレオレ詐欺や儲け話を持ちかけ騙す手口も日々進化しています。この作品では悪質商法の被害にあわないためには悪質な業者（敵）を知ること。そして、ご近所や周囲の人たちの交流を密にすることの大事さを描きます。 主演：阿藤快</p> <p>2 ねらい 人生大学の対象者が65歳以上の高齢者なので、悪徳商法やオレオレ詐欺などの被害に遭わないように、手口や最近の事情などを学ぶ。</p> <p>3 感想 昨年制作されたDVDで、最近の悪徳商法の手口に関する内容が使われており、高齢者の防犯対策に役立つと思われる。</p>		
成果・課題	<p>（成果） 阿藤快の軽快な語り口で、見ていた高齢者も楽しみながら悪徳商法の手口や対策について学ぶことができた。</p> <p>（課題） 悪徳商法の手口も日々進化しているため、高齢者が悪徳商法の被害に遭わないためには、常に最新の啓発資料を定期的に提供する必要があると感じた。</p>		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	始良・伊佐教育事務所		
学習・研修会名	第4回地区社会教育関係職員研修会	対象者	社会教育関係職員
学習・研修会内容	社会教育行政職員としての資質の向上を図り、各市町の社会教育の充実・発展に資することを目的としており、今回の研修会は、「かごしま学校応援団事業の充実」についてのグループ協議、人権に関する学習でビデオフォーラムを実施した。		
映像教材名	人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやり」へ	種類・時間	DVD・25分
映像教材の概要	街の喫茶店に集まるそれぞれの思いをもった人々が、交流を通じて人々の「思い」に気付き、自分や他の人の「人権」について考えていく経緯を描いている。女性、障害者、外国」の人権や同和問題について、具体的な事例を踏まえて扱った教材である。		
教材借用先等	かごしま県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 アイスブレイキング</p> <p>(1) ワークシート「家族の役割」について、個人で考え、ペア・グループで考える。</p> <p>(2) 各自の発表を通して、他の人の考えの違いを理解する。</p> <p>2 アクティビティ</p> <p>(1) 視聴するビデオ「人権のヒント 地域編」について概要に触れるとともに、本編に出てくる「人権のヒント」の中で心に響いたものをメモする指示をする。</p> <p>(2) 視聴（25分）</p> <p>(3) 視聴後、ペアで心に響いた「人権のヒント」を交換し合う。 また、その理由について自分の体験等を相手に伝える。</p> <p>3 シェアリング</p> <p>(1) 本編中に出てきた「人権のヒント」に基づいて、自らの人権意識を振り返る。</p> <p>(2) さまざまな人権課題について学ぶ。（県人権教育・啓発基本計画から）</p> <p>(3) さまざまな人権課題を自分のこととして考える。</p>		
	成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演や講話型の人権に関する学習機会が多い現状から、ビデオフォーラム等の参加型学習を取り入れるきっかけとなったと考える。 参加型学習の過程「アイスブレイキング」「アクティビティ」「シェアリング」を確認しながら実施したことで、見せっ放しとならない実践の意識を高めることができた。 <p>【感想】</p> <p>本編に障害者の人権についてのエピソードがあった。最近、アキレス腱を切るけがをして松葉杖を使う生活を送っている。予想以上に日常生活が大変なのだが、障害という状況を自分のこととして捉えることができる機会と考えている。</p> <p>【課題】</p> <p>正しい認識と新たな人権課題等へ対処するため、より新しい教材を知り、活用することが大切であり、ビデオの情報や試視聴の機会が必要である。</p>	



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	垂水市教育委員会		
学習・研修会名	学校内職員研修「ビデオフォーラム」	対象者	学校職員
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「私自身を見てください」	種類・時間	VHS・27分
映像教材の概要	日常生活の中に固定観念や偏見が存在し、人権侵害の土壌になっていることを「第1部：ドラマによる問題提起」と「第2部：CGと資料を使った解説」の2部構成により、視聴者に気付かせようとしている。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材の活用実	映像教材等の活用における留意点（学習前に確認）		
	<p>1 事前学習</p> <p>(1) 「人権」とは何か。</p> <p>(2) 身の回りには、どんな人権課題があるか。</p> <p>(3) 「人権教育」は、どんな教育か。</p> <p>(4) 人権教育を推進する上での留意点は何か。</p> <p>(5) 社会科の学習において、同和問題に関する内容を教材として取り扱う際の留意点は何か。</p> <p>2 ビデオ視聴「私自身を見てください（第1部）」</p> <p>3 事後学習</p> <p>(1) ビデオの内容に含まれている人権尊重の視点からの課題は何か。</p> <p>(2) (1)の課題は、なぜ生じるのか。</p> <p>(3) (1)の課題を解消するためには、どうすればよいのか。</p> <p>(4) ビデオ「私自身を見てください」の第2部を視聴する。</p> <p>4 学習のまとめ</p> <p>(1) 「全国水平社宣言」を黙読する。</p> <p>(2) 人権教育を学ぶ（人権教育についての研修を行う）意義について考える。</p>		
成果・課題	<p>全職員が、ビデオフォーラムの進め方を理解することができた。</p> <p>身の回りの様々な人権課題やその解決に当たって大切なこと等を職員一人一人に考えさせることができた。</p> <p>これまでの教育実践を人権教育の視点から振り返らせる（評価させる）ことができた。</p> <p>内容的に素晴らしいビデオ教材であるが、ビデオデッキのない職場等が増えてきている。</p>		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	志布志市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	高齢者学級「人権教育研修会」	対象者	高齢者
学習・研修内容	人権一般に関する内容，いじめに関する内容		
映像教材名	「親愛なるあなたへ」 「ひとみ輝くとき」	種類・時間	DVD・37分 DVD・35分
映像教材の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「人権が尊重される安全，安心のまちづくり」をめざして，一人一人の『気づき』こそが，互いに支え合う力が低下した地域の『再生』につながると考える。無関心，無理解という冷たい壁を破って，温かい見守りと相互支援を進める大切さを語りかける内容である。 ・ 子どもの世界で起こっている「いじめや虐待」を大人が自分のこととして考え，家庭・学校・地域社会が協力しあい，子どもを支えていく社会の創造を訴える内容である。 		
教材借用先等	曾於地区視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 はじめに 2 事前説明 3 DVD「親愛なるあなたへ」視聴 4 感想・意見交換 5 DVD「ひとみ輝くとき」視聴 6 感想・意見交換 7 まとめ 8 おわりに <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単なる講話だけではなく，映像を用いたために，興味深く視聴することができ，理解が深まったようである。 ・ 高齢者の意見としては参加型等の形態は苦手であるとのことであるが，今後は参加型と映像とを組み合わせた形での実施を考えたい。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	屋久島町立宮浦小学校		
学習・研修会名	職員研修（校内）	対象者	教職員
学習・研修内容	セクハラ・パワハラ研修		
映像教材名	「私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権」	種類・時間	DVD 26分
映像教材の概要	職場において良好な人間関係を築くためにはどのようなことに気を付けていかなければいけないのか。具体的な事例について考えながら学ぶ。（コミュニケーションのとり方）		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用 の 実 際	<ol style="list-style-type: none"> 1 職場における人権尊重の重要性についての確認 2 視聴覚教材視聴 「私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権」 3 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・ どこが問題だったのか ・ 現在の職場環境で気を付けていかなければいけないことはないか。 ・ どうしていくことが大切か （学年部ごとのグループ協議 全体での発表） 4 教職員のモラルについての確認 		
成果・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 成果 視聴覚教材を視聴することで、職場でのマナーや思いやりについて具体的に考えることができた。（非常に分かりやすく参考になる映像だった。） 視聴覚教材の事例から、実際の職場に置き換えて考えることで、自分なりの意見をもつことができた。 2 課題 意見交換の時間が足りなかった。 教育公務員としての自覚をより促す研修にしていきたい。 		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	屋久島町立中央中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	セクハラ・パワハラについて		
映像教材名	防ごう！パワー・ハラスメント	種類・時間	DVD・20分
映像教材の概要	<p>現在，企業内の人間関係は，終身雇用の崩壊や職場環境の多様化により以前に増して一段と難しくなっている。そんな中，人間関係のもつれから陰湿ないじめへ発展するケースとして，最近注目を集めているのが，パワー・ハラスメントである。以上のような内容がまとめられた映像。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 テーマ説明 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 （ねらい） 現在，職場内の人間関係は，終身雇用の崩壊や職場環境の多様化により以前に増して一段と難しくなっている。そんな中，人間関係のもつれから陰湿ないじめへ等へ発展するケースとして，最近注目を集めているのが，セクハラやパワハラである。その基本的なことについて確認する。</p> <p>2 全体学習「セクハラ・パワハラについて」 研修資料を活用しながら，以下の事項について確認する。 ・認識の重要性 ・基本的な心構え ・未然防止のために ・学校での対応 ・不祥事に対する処分に係る法令等</p> <p>3 パワハラについての映像視聴 「防ごう！パワー・ハラスメント」</p> <p>4 個人学習 全体学習や映像の内容を踏まえて，「セクハラ・パワハラとは？」を整理する。 わいせつ行為，セクハラ・パワハラ等のチェックポイントカードを利用して各自チェックをする。</p> <p>5 学習のまとめ 指導者で本日の学習を振り返りまとめをする。</p>		
成果・課題	<p>普段あまり意識せずに仕事をしていたが，研修を通して，自らのこととして考える学習となった。 知識として不足していたことも映像などを活用しながら学び合い，教師としての資質を高めることができた。 研修指導者の話だけでなく，コンパクトにまとめられた映像を有効に活用することで，印象が深く，視聴者が内容を容易に受け入れることができる。また，学習内容が焦点化され，その後の個人学習にも効果があった。 視聴後の感想記入を通して学習の評価を行い，その後の参考としたい。 映像教材等を活用する際には，補足説明や資料等の準備をしておいた方がよいと考えられるものもあるので，留意して進める必要がある。（映像全てを利用するだけでなく，研修で伝えたい部分のみを利用する方法も考えたい。）</p>		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	中種子町立油久小学校		
学習・研修会名	ひまわり（人権）集会	対象者	児童・職員
学習・研修内容	人権学習		
映像教材名	日常の人権 ～気づきから行動へ～	種類・時間	DVD・23分
映像教材の概要	自分の無自覚な態度や言葉が、周囲の人々を傷つけていることに気づいていない主人公の姿が描かれている。どんな態度や言葉で傷つくのか、人間が生まれながらに持っている権利について、児童に深く考えさせることのできる教材である。		
教材借用先等	中種子町立視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	1	はじめのことば（運営委員会児童）	
	2	全校斉唱「手のひらを太陽に」 人権意識を高揚するため、声高らかに歌う。	
	3	DVD視聴 日常の人権 ～気づきから行動へ～	
	4	感想発表 各学年の代表が、視聴した感想等を発表する。	
	5	人権標語紹介 各学年の代表が、作成した人権標語を発表・紹介する。	
	6	レクリエーション 縦割り班（4グループ）による「人権の木」	
	7	校長先生のお話 学校生活における一層の人権意識の高揚を図る。	
	8	おわりのことば（運営委員会児童）	
成果・課題	1	学校での全教育活動を集約する形で、ねらいに迫ることができた。 (1) 人権同和教育の視点に立った日々の授業の展開 (2) 年間指導計画に基づく総合単元的な道徳学習の展開 (3) 集団活動における自主・自発・協力性の伸長 (4) 総合的な学習の時間における体験活動等の充実	
	2	視聴後の感想発表やレクリエーション等の活動により、人権意識を高めさせることができた。	
	3	学校で児童が学んだことを、家庭や地域へいかに正しく理解させ、啓発していくかが課題である。各種便り等での啓発にも取り組みたい。	



映像教材活用事例

事例提供団体等名	大島教育事務所		
学習・研修会名	第3回地区指導主事会議	対象者	地区指導主事
学習・研修内容	ビデオカンファレンス		
映像教材名	「算数科 小5 割合」	種類・時間	DVD・45分
映像教材の概要	授業力の四つの要素（学習集団を形成する力，児童生徒理解，教材解釈・教材開発，授業計画・指導技術）の中で，児童生徒理解の視点を中心に授業研究を行うことよさを理解する。		
教材借用先等	奄美市教育委員会		
映像教材活用の実際	<p>1 ビデオカンファレンスの方法について説明する。 コの字型の座席で着席する。 ビデオカンファレンスの目的や，ビデオを視聴する視点等について説明をする。 ア 90分間の流れを説明する。 イ ビデオカンファレンスの目的を説明する。 ウ ビデオ視聴や意見交換の仕方を説明する。 （子どもの反応，発言，つぶやき，表情等，映像から気付いた子どもの学びの姿が中心。）</p> <p>2 全員で授業ビデオを視聴する。</p> <p>3 事務所の指導主事は，司会・記録・オブザーバーとして参加する。</p> <p>4 意見交換をする。 意見を交換するときは，ビデオ映像から気付いた子どもの学びの姿を中心に，具体的に述べ合う。 「目標の明確化」「山場の工夫」「確かめ・見届け」の三つの段階に分けて意見交換をする。 課題については，代案・解決策について協議する。司会が，オブザーバーに意見を求めることもある。 カンファレンス用のビデオの撮影の仕方についても話題にする。 必要に応じて，リピート再生したり，ストップモーションで見たりする。 ビデオカンファレンスを実施後の感想や質問の時間を設定する。</p> <p>5 ビデオカンファレンスのまとめをする。 担当指導主事が本日のビデオカンファレンスを振り返りまとめをする。</p>		
成果・課題	<p>必要に応じて，ステップモーションで見ることができるので，授業の振り返りが容易にできる。 全体研修だけでなく，個人研修としても活用できるものである。 ビデオカンファレンスは，視覚や聴覚に直接具体的に訴えるため，印象が深く，また，視聴者が内容を容易に受け入れることができる。また，同時視聴により共通体験となり，学習内容や話題が焦点化され，発言や意見交換が活発になる。 ビデオカンファレンス用のビデオを作成する場合は，複数台のビデオカメラを用意して，児童生徒の動きを確実に押さえる必要がある。</p>		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿児島市立谷山北中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「部落の差別（中世～江戸時代～差別の源流を探る～）」	種類・時間	DVD 27分
映像教材の概要	「部落差別をやめよう」とか「部落に対する偏見をなくそう」とかスローガンを主張するだけでは、部落差別はなくなる。この教材は「なぜ、部落が差別されているのか」を問いかけている。		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 校内研修(人権同和教育)におけるねらいを確認する。 ねらい <ul style="list-style-type: none"> ・ 同和問題について正しく理解する。 ・ 正しい理解を通して、それらに関わる偏見や差別意識を解消することが大事であることを認識し、私たち自身が認識を新たに何をなすべきか、何ができるのかについてじっくり考え議論する。 ・ 同和問題にどう向き合っていくべきなのかの認識を深める。 2 全体で、人権同和教育に関する各自の課題を出し合い、次のビデオ視聴における視点とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事実に基づいた正しい歴史認識が必要であること ・ 人権感覚を養い、常に課題意識をもっておく必要があること ・ 誤解があった場合には、正直にそれを認め改め、正しい認識に立つこと等々の視聴する際の視点を確認をし、これらを意識しながら次のビデオ視聴に移る。 3 ビデオ視聴「部落の差別（中世～江戸時代）～差別の源流を探る～」 4 各自でビデオ視聴に関する感想をもつ。 5 近くの職員と話し合い(簡易グループを作成)、感想等をまとめる。 6 各グループの発表を聞き、全体で話し合う。 7 校長講話を聞き、まとめとする。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各自の考えを出し合い、それらを共有しまとめることで、ビデオ視聴の視点につながったと思う。ただビデオ視聴をするだけよりも、視聴する前に、私たちの人権同和教育に関わる課題をもとに、視点をもって視聴できたことは大変有意義であった。 ○ DVDを視聴することにより、課題を共有し、新たな知見を得て、有意義な話し合いをもつことができた。 ○ 映像教材を視聴する際は、係を中心として関係の職員で事前に視聴し、補足するための資料作成等も含めて配慮が必要である。 		